

令和6年度学校評価—学校関係者評価書

北海道網走養護学校

○学校関係者評価委員（学校運営協議会） 12名
○配布資料 ・ 自己評価書 ・ 教職員アンケート ・ 保護者アンケート

評価委員より	学校における改善策等
○個別の教育支援計画・個別の指導計画の改善 個別の教育支援計画・個別の指導計画の充実について、どれぐらいの頻度で見直しをしているか。	個別の教育支援計画の長期は3年、短期1年。個別の指導計画は年間に2回、目標の計画と評価を行っている。
○業務効率化・時間外勤務削減 パソコンのスペックについて要望を出せないか。	北海道教育委員会に要望を挙げているが、予算の関係でパソコンを6年に1回しか交換できていないため、苦しい状況であることも伝えた。
○キャリア教育の改善 「卒後指導」について現状はどうか。 次年度新しいキャリア教育の方向性についてどうようになるのか。	本校の「卒後指導」について、予算がないことや基本的な卒後指導の年数がない。また、個別的に支援が必要な家庭については対応している。 現段階で、次年度のキャリア教育の方向性について、まだ方向性が決まっていない。また、次年度からキャリア教育に関わって、整備や充実できるように努める。 今後のキャリア教育として、卒業後の就労だけではなく、「キャリア発達」も含めて次年度にかけて検討していく。
○食育・食事指導 「親子給食」について現在は行っているのか。 給食費の無償化についてどうか。	現在行っていない。 「親子給食」は行っていないが、「給食試食会」を行っている学校があり、前向きに検討したい。 特別支援学校の児童生徒については、「就学奨励費」の対象になっていることが多いため、支援を

